

摂津市議会

# 駅前等再開発特別委員会記録

平成15年1月16日

議会事務局

# 目 次

駅前等再開発特別委員会

1月16日

会議日時、場所、出席委員、説明のため出席した者、出席した議会事務局 職員、案件	1
開会の宣告	2
委員会記録署名委員の指名	2
行政視察について	2
閉会の宣告	4

## 駅前等再開発特別委員会記録

### 1. 会議日時

平成15年1月16日(木) 午前10時 1分 開会  
午前10時13分 閉会

### 1. 場所

第一委員会室

### 1. 出席委員

委員長	柴田繁勝	副委員長	藤浦雅彦	委員	大澤勝哉
委員	本保加津枝	委員	山本善信	委員	木村勝彦
委員	石橋徳治	委員	山下信行		

### 1. 欠席委員

なし

### 1. 説明のため出席した者

なし

### 1. 出席した議会事務局職員

事務局次長 岸本文夫 同局次長代理 野杵雄三 同局主幹 上 清隆

### 1. 案件

行政視察について

(午前10時1分 開会)

柴田委員長 ただいまから駅前等再開発特別委員会を開会いたします。

本日の委員会記録署名委員は、藤浦委員を指名します。

本日に案件につきましてはご案内のとおり、行政視察についてであります。

視察事項及び視察日程等については、事前に案を作成するよう要請いたしておりますので、まず、事務局の説明を求めます。

野杵代理。

野杵事務局次長代理 それでは平成14年度駅前等再開発特別委員会の視察日程案について説明をさせていただきます。

まず、A案につきましては愛知県の東海市と静岡県の浜松市を考えております。

東海市につきましては、名鉄の太田川駅周辺の都市基盤整備ということで、東海市の表玄関である名鉄太田川駅については、名鉄常滑線と河和線の分岐点で交通接点として、市にとって重要な地区であるということで、区画整理事業・鉄道高架事業・市街地再開発事業により、周辺地域が生まれ変わる都市基盤整備が行われております。

区画整理事業につきましては、太田川駅を核にいたしまして、面積約64ヘクタールを事業費約346億円で事業が進められており、事業の進捗率は約35%で、平成27年完成を目指しておられるということでございます。

鉄道高架事業につきましては、県が事業主体となり、市と名鉄が協力し、すでに隣接の尾張横須賀駅と高横須賀駅付近は完了しております、太田川駅周辺の2.7キロ平方メートルについて平成13年から用地買収、15年から仮線工事、17年から本線高架工事、平成22年完成目標で取り組みが進められています。

市街地再開発事業は、太田川駅を挟んだ東西で展開される組合施行により整備しようとしておられて、やすらぎとにぎわいの都市生活空間づくりを目指しておられます。

静岡県の浜松市につきましては、松菱通りA-1、B-2、Cブロックの第1種市街地再開発事業ということで、これにつきましては組合施行による小規模連鎖型市街地再開発事業として推進されたものでございます。

A-1ブロックにつきましては、面積約0.16ヘクタールで、業務系中心で活力ある都心商業地の創造を目的として、平成5年に完成されておられます。

B-2ブロックにつきましては、面積約0.35ヘクタールでございまして、公共施設中心で、既存の事務所、商店街、駐車場の機能更新と、未整備の公共施設の整備を行ったもので平成11年に完成されておられます。

Cブロックにつきましては、面積約0.27ヘクタールで、緑とオープンスペースを確保した快適な都市景観の形成をめざし平成2年に完成されているということでございます。

それからB案といたしましては、1点目は北九州貨物ターミナル駅、それと山口県の防府市を考えております。

まず、北九州貨物ターミナル駅につきましては、北九州市の門司に建設されておられて、門司操車場の跡地に、本州と九州の間の輸送力増強と、輸送の効率化を図るために貨物駅が整備されたものでございまして、この北九州貨物ターミナル駅は、平成14年3月に開業されたということで、その現地を視察し、JR貨物から施設内容等の説明を受けるということを考えております。

山口県の防府市につきましては、JR

防府駅周辺総合整備事業ということでございまして、JR山陽本線の防府駅付近につきましては、連続立体交差事業が県主体で平成7年に完成し、市街地の南北一体化、都市機能の向上が図られています。中身といたしまして、区画整理事業による駅周辺整備については、駅の南側につきましてはJRの貨物ヤードの用地を含む約13ヘクタールを将来の中心市街地を目指して、昭和57年度から平成13年度で、快適な環境整備、都市施設の充実に図られています。

駅の北側は、中心商業地に位置付けまして、市の玄関口としてふさわしい市街地の形成を目指して、区画整理が実施されていまして、その区域面積は6.7ヘクタール、事業期間については当初、平成5年から16年まででありましたのを、平成21年までに見直しをされておられます。また、この区域内の駅前の中心市街地について、市街地再開発事業による整備が望まれておりますが、大型商業核店舗の誘致困難により、現在は街づくり協議会で新たな方向性が模索されているというような状況でございます。

以上、A案、B案の内容でございます。

それから、視察日程につきましては、2月3日月曜日から2月7日金曜日までの間で、協議いただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

柴田委員長 説明が終わりました。

A案は、愛知県東海市と静岡県浜松市で、内容はいま説明のあったとおりでございます。

B案につきましては、北九州貨物ターミナル駅それから山口県防府市と、こういふ2つの案を示していただきましたが、どの案がいいかということで、協議をお願いします。

どうでしょうか。

山下委員。

山下委員 貨物ターミナルはもともとあったのですか。新たに門司操車場の跡地につくられたんですか。

柴田委員長 野杵代理。

野杵事務局次長代理 本州と九州の架け橋として去年、完成されております。新しい貨物駅ということです。

柴田委員長 両案について、何かありませんか。木村委員。

木村委員 どちらかと言えば、B案の方が参考になると思います。

柴田委員長 ほかはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

柴田委員長 視察先としましては、B案ということでよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

柴田委員長 それではB案ということで決定させていただきます。

次に日程ですが、2月3日月曜日から2月7日金曜日までのこの週を充てたいということですが、これについて皆さんの予定で都合がつかないという日はおっしゃっていただいて、なければ視察先の段取りもあることでしょうかからその中で調整していきたいと思っております。本保委員。

本保委員 申しわけないのですが、7日はすでに予定が入っておりますので、はずしていただければありがたいのです。

柴田委員長 他にないようでしたら、本保委員は7日を避けてほしいということですので、2月3日から2月6日までということになりますけれども。

事務局の方はどうでしょうか。

野杵代理。

野杵事務局次長代理 日程の幅が4日間ありますので、その範囲でB案で相手方と調整できると思います。あと、この中でどうするかということは、委員長にお任せいただけたらと思うのですが、ど

うでしょうか。

柴田委員長 2月3日から2月6日までの4日間の間で、B案ということで正副委員長にお任せいただくということをお願いしたいと思います。

山本善信委員。

山本善信委員 日程の決定までにどのくらいかかりますか。

柴田委員長 野杵代理。

野杵事務局次長代理 相手方から返事をいただけるまで時間がかかる場合もありますので、決定すればすぐ、各委員に報告させていただくということによりよくお願いします。

柴田委員長 岸本次長。

岸本事務局次長 議会運営の内容であれば、事務局で予定がなければすぐ受け入れてくれるんですが、事業担当との調整がありますので、すぐには返事をいただけないということもございます。

柴田委員長 きょう、待っててどうというわけにはいかないと思いますので。

山本善信委員。

山本善信委員 B案の門司の北九州貨物ターミナル駅、防府市にしましても、これは一見しておくべきだというふうに思います。それはそれでいいと思います。

柴田委員長 それではそういうことで、できるだけ早く相手と交渉していただいて、日程を決めていただけるようお願いしておきたいと思います。

それでは、本委員会を閉会します。

(午前10時13分 閉会)

委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

駅前等再開発特別委員会

委員長 柴田 繁 勝

駅前等再開発特別委員会

委員 藤 浦 雅 彦